

西市民病院だより

〒653-0013 神戸市長田区一番町2-4 | Tel 576-5251(代) | Fax 579-1920 | 地域医療在宅支援室

地域に信頼され、親しまれ、愛され、 そして躍動する病院を目指して

院長 有井 滋 樹



あけましておめでとうございます。旧年中は本当にお世話になり、厚く御礼申し上げます。COVID-19とともに迎える3度目のお正月です。過日、兵庫県のCOVID-19感染で生じたとされる抗体の保有率は30%との発表がありました。県民の30%が感染したことを示すデータで、これとワクチンによる抗体陽性率を合算すると抗体保有率はかなり高いといえます。一般には60-70%の抗体保有率ならば集団免疫が獲得され感染は拡大しないと考えられているようですが、実際にはそうになっていません。そこにも新型コロナウイルスの特殊性があるように思います。いずれ季節性インフルエンザのような疾患として落ち着いていくことを願いますが、昨年の年始よりも感染状況は激しくまだまだ感染対策を緩めるわけにはまいりません。

さて、私ども西市民病院の医療は地域の医療・介護機関との連携が根幹です。昨年11月にホテルクラウンパレス神戸で「地域連携のつどい」を開催させていただきましたところ、大変多くの方々のご出席を賜りました。本当にありがとうございました。感染予防のためアルコールもない（感染防御用アルコールはありました！）簡素な懇親会でしたが、大変和やかで笑顔に溢れアルコールがあればどれだけ盛り上がったことでしょうか。

西市民病院の目指す方向はこの「地域連携のつどい」で象徴されるように医療を基盤として地域に信頼され、親しまれ、愛される病院になることです。そのためには病院機能を高度化し、良質で心のこもった診療・看護で地域住民の生命、健康を支えることです。

その両輪は高度専門医療と救急医療です。とりわけ大切にしなければならないのは救急医療です。なぜなら、わが国の医療制度では全国どこかの病院にも同じ費用で受診することが可能ですので、時間的猶予のある通常の医療はその気になれば東京でも北海道でも行くことができます。しかし、急病については頼りになるのは近隣の病院です。それをお断りしては地域に信頼されるはずがありません。救急に特化したERがなく、設備的にもまだ不十分ですが、救急医療をもっとも大切な私どもの役割と考えて取り組んでまいります。

通常診療の重要性は言うまでもありません。絶えずスタッフの充実を図って高度医療を地域で完結するよう尽力してまいります。

患者さんの利便性向上にも注力してまいります。自動支払機と後払いシステムの導入も開始しました。全病室にはWi-Fi環境を完備しました。今後はタブレット問診、そしてスタッフの生産性を高め医療安全を促進する観点から電子カルテへの自動音声入力やバイタルデータの自動入力システムなどを導入しデジタル化を押し進め、患者さんに触れ合う時間を増やします。目指すところは第4次医療革命と呼ばれる時代にふさわしい患者さんに優しく高度でコンパクトでスマート、そして職員が働きたくなる病院です。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして有意義で楽しく、笑顔溢れる1年になりますよう、祈念申し上げます。

人工股関節置換術の進歩

整形外科 部長 西 口 滋



2022年は with コロナで通常診療も並行して行われるようになり、当院では大幅に人工股関節置換術（以下THA）の手術患者さんが増加しました。緩徐にしか症状が悪化しない変形性股関節症が適応となるTHAはコロナ禍では不要ではないものの不急の手術として制限を受けてきました（医療機能的にも患者さんの気持ち的にも）。当院でも2020-2021年はそれ以前よりも手術を受けられる方が減少していました（図1）。しかしながら昨年はコロナ禍以前よりもむしろ増加して51例でした。これまで痛みを我慢されていた患者さんが多くいたのかもしれません。

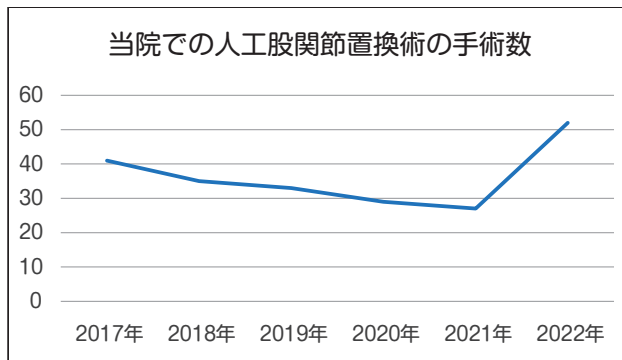


図1 2022年はコロナ以前より増加した。

20世紀で最も成功した手術といわれるTHAは21世紀になってもますます進歩しています。その要因としては以下が挙げられます。

1. 人工材料の材質の向上により摺動面の摩耗が減少したことから大きな直径の骨頭が使用できるようになったこと
2. 金属表面加工の新技術により骨との結合に有利な表面形状が実現できるようになったこと
3. 筋肉を損傷しない進入路が開発されてきたこと
4. ロボットやナビゲーションにより正確なインプラント設置が可能となったこと

これらの新しいテクノロジーにより重大なリスクであった脱臼は非常に減少して、早期リハビリを可能とし、手術後の運動制限を課すのをなくす方向になってきています。

当院で導入した最近のテクノロジーは簡易ナビゲーションとDual mobilityという脱臼しにくいインプラントです。

簡易ナビゲーションはAR hip navigation[®]という骨盤へのカップ設置を正確にするシステムです（図2）。比較的low costで正確性とバランスの良い、コストパフォーマンスが良いシステムと考えています。



図2 AR hip navigation[®] カップ設置の角度をリアルタイムに表示する。（ZIMMER BIOMET 社ホームページより許可を得て転載）

これまでも簡易ナビゲーションは存在しましたが、AR hip navigation[®]は通常のスマートフォンであるiPhone[®]を繰り返し使用するというエコなシステムです（図3）。2022年では当院でのTHA手術での67%に使用しました。同様に正確なインプラント設置のために現在使用できるテクノロジーとしては最近話題になるロボットとがあります。ロボットはおそら

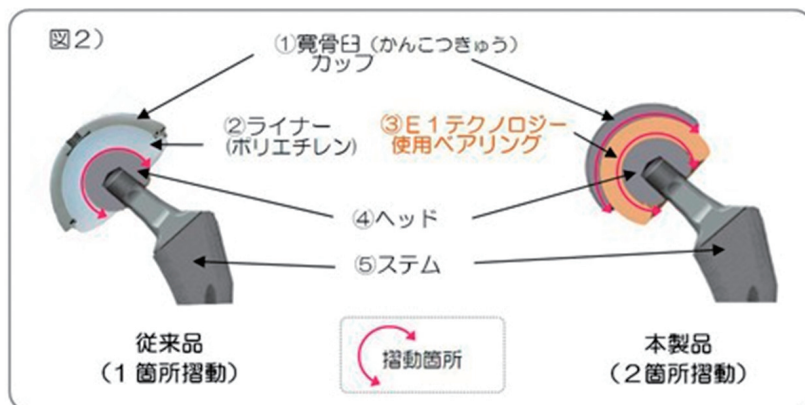
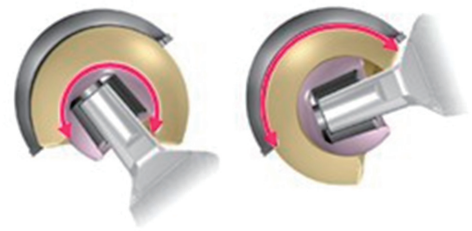


図3 Dual mobility の仕組み（ZIMMER BIOMET 社ホームページより許可を得て転載）

くもっとも正確にカップ用の骨切削と設置が可能です。しかしながら初期費用が高額で導入可能な医療施設は限定されると思われます。しかもまだ整形外科人工関節用ロボットはほぼ単機能しかなく、各製品メーカー間での汎用性がないのも問題です。

Dual mobility というカップとライナー間およびライナーと骨頭間で摺動面を2か所に有するシステムも脱臼が危惧される症例では積極的に使用しています(図3)。2022年の当院での使用率は47%でした。インプラント間での可動域を拡大することにより脱臼リスクを減少させています(図4)。摺動面が2か所になることから金属やポリエチレンの摩耗量が増加する危惧はありますが、これは人工材料の材質の向上で相殺されているものと考えます、また耐久年数に対する不安がないように当院では適応年齢を70才以上に制限することにしてあります。

本年もできるだけ多くの患者さんの股関節の疼痛をとり、自身での移動を容易にできるようなTHAを行っていきたくて考えております。究極の目標は患者さんがなんの制限もなく生活ができて手術したことを忘れるくらいになることです。



摺動A 摺動B
 図4 2か所で動くので可動域が広い。(ZIMMER BIOMET社ホームページより許可を得て転載)

緩和ケアの導入≠治療の断念

緩和ケアチーム がん性疼痛看護認定看護師 齋藤 美智子



地域の皆様には日頃より大変お世話になっております。西市民病院緩和ケアチーム専任看護師の齋藤です。昨年度、医学界新聞で神戸大学医学部附属病院緩和支援治療科特命教授の木澤義之医師が司会を行っていた「救急・集中治療×緩和ケア」というタイトルの座談会記事を目にしました。緩和ケアとはがんを中心とした、比較的進行が緩徐な疾患に対して提供されるものという考えが一般的なのではと思われる方もいらっしゃると思います。しかし、木澤医師は救急・集中治療領域こそ緩和ケアが最も求められる領域だと考えられていました。座談会に参加した米国に留学の経験がある医師からは、次のような話がありました。渡米して間もなく、ある多発外傷の患者を担当した時のことです。救命できるかもしれないと微かな希望が見えた時でした。回診時に突然緩和ケア医が現れたのです。「救命できる可能性もあるのにここで緩和ケア!?!」と驚いていると、指導医から「緩和ケアは誰にでも適用がある。別にそれは治療を断念することではない」と教えられたそうです。これは、集中治療室で on going の治療をしていても、治療の先に辛い日々が待っている場合には緩和ケアが早い段階から導入されること。患者の望みを叶えるため、さらには QOL を高めるために適時連携が取れているという事でした。

昨年度、我々緩和ケアチームが介入した患者は図1)のように、半数ががん治療中の患者でした。また、日ごろから、救急病棟や HCU 入院中の患者にも介入する機会があります。もちろん非がんの患者さんも含まれます。疾患の種類や治療の時期に関わらず、緩和ケアはどんな人にとっても重要なケアといえるのです。これまで、西市民病院の緩和ケアチームの介入は入院患者さんに限られていました。外来の患者さんにも何とか門戸を広げられないかと検討し、今年9月から週1回のみ2枠という少ない窓口ですが、細々と緩和ケア外来を開始しました。少しずつですが我々も、誰にでも適応のある緩和

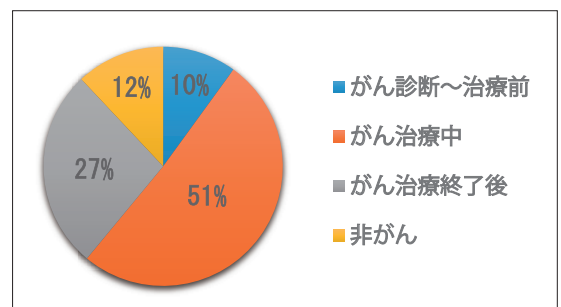


図1) 2021年度緩和ケアチーム介入患者

ケアを提供できるよう頑張っています。

一方で、超高齢化地域にある西市民病院に、救急搬送されてくる患者さんの多くが人生の最終段階に足を踏み入れています。しかし、その患者さんのほとんどに ACP が行われていません。ACP という言葉も一般市民にはまだまだ浸透していないのが実情のようです。先に述べた緩和ケア外来でも ACP を行う機会を逃さず、患者さんやご家族と話し合う時間を作るようにしてい



ます。ここは、地域の皆様と連携していかないといけない部分であると思っています。顔の見える関係性を築き、体制を作り、住民が自身の意向に沿った療養ができる緩和ケアが提供される地域づくりを行っていきたく考えています。令和5年2月9日（木）18：00～19：30オンラインで、緩和ケアチームオープンカンファレンスを開催いたします。兵庫県立はりま姫路総合医療センター、緩和ケア内科診療科長の坂下明大先生より、「救急医療と ACP～私たちにできること～」と題して講演していただきます。ぜひご参加ください。

申込方法：右の QR コードからお申込みいただくか、w_kouza@kcho.jp へ

以下の内容を送信下さい。

- ① 件名「緩和ケアチームオープンカンファレンス」
- ② 本文「氏名」、「施設名」、「職種」、「返信用メールアドレス」、「電話番号」



第10回 地域連携のつどい開催報告

令和4年11月17日（木）にホテルクラウンパレス神戸にて第10回地域連携のつどいを開催しました。現地参加に加えオンラインでも参加できるようにして開催し、217名（現地参加155名・オンライン参加62名）の方にご参加いただきました。なかたに歯科クリニック訪問部の三浦康寛先生にご講演頂いたほか、当院の医師から講演を行い、最後に当院の各診療科の医師紹介を行いました。

また、3年ぶりに懇親会を開催し、128名の方にご参加いただきました。

講演後にアンケートを実施し、以下のようなご意見をいただきました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

【講演内容とアンケート意見】

講演1. 非結核性抗酸菌症とその周辺疾患

呼吸器内科 医長 瀧口 純司

- ・薬剤の使用方法（併用や期間等）について勉強になった。
- ・MAC は在宅療養でも非常に管理が難しい疾患の一つである。今後の服薬指導に活かせる内容でも良かった。この疾患は在宅医の専門も少なく呼吸器科の医師も困難と感じている。

講演2. 炎症性腸疾患への取り組み

消化器内科 医長 山田 聡

- ・治療方法も含み分かりやすかった。
- ・5-ASA 製剤の不耐など知らなかったことが沢山あり勉強になった。

講演3. 脊椎疾患に対する安全・確実な標準治療の提供

整形外科 医長 山根 逸郎

- ・実施されている治療が分かりやすかった。
- ・手術の進歩を知ることができ、とても参考になった。

講演4. 難しいと思われた在宅療養を実現するために

なかたに歯科クリニック 訪問部 三浦 康寛 先生

- ・在宅医療に携わっているが、額くばかりの内容でたくさんの方に周知されることを改めて願う内容だった。多職種連携は必須だと思う。
- ・多職種で連携して取り組まれていることがよく分かった。

【全体を通しての感想】

- ・地域との連携、多職種との連携に非常に熱心に取り組んでおられるのがヒシヒシと伝わった。
- ・大変活気にあふれた素晴らしい会だった。
- ・コミュニケーションを深める良い集まりと感じた。敷居が高くない印象を受けた。
- ・先生方のご紹介をいただけるので、顔の見える連携ができると思う。



NSTオープンカンファレンス（オンライン開催）のご案内

テーマ：心不全と栄養を考える ～シームレスなチーム医療を目指して～

講師：社会医療法人 近森会近森病院
臨床栄養部 部長 宮島 功 先生

日時：令和5年2月10日（金）18:00～19:30

場所：オンライン（Zoom）

申込方法：右のQRコードからお申込みいただくか、
w_kouza@kcho.jp へ以下の内容を送信下さい。

- ①件名「NSTオープンカンファレンス」
- ②本文「氏名」、「施設名」、「職種」、「返信用メールアドレス」、「電話番号」
- ③締切日 令和5年2月8日（水）



医師の転出・転入等のお知らせ

【転出等 12月31日付】

所	属	補	職	氏名	
小	児	科	医	長	光 田 好 寛
小	児	科	専	攻	医 佐 伯 玲

【転入等 1月1日付】

所	属	補	職	氏	名							
消	化	器	内	科	副	医	長	細	見	英	里	子

診療予定表

令和5年1月1日～

受付:午前8時45分～11時45分 (午後は原則として予約診療のみ/土・日・祝は休止)

★印は女性医師

診療科/診療室	月		火		水		木		金		備考		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後			
内科	呼吸器内科	2診	富岡	富岡	富岡	網本	網本	横田	横田	—	★橋本	火曜午後 富岡医師 (専門外来 間質性肺炎) ※火曜日富岡医師の診療は予約のみ 気管支鏡 火(午前)、金(午前)(予約制) 禁煙外来 水 4診(午後)(予約制)	
		4診	—	—	—	—	—	禁煙外来 富岡	—	—	—		
		9診	網本	—	山下修	—	金子	金子	瀧口純	瀧口純	金子		金子
		11診	岩林	岩林	藤井	藤井	★橋本	★橋本	—	—	—		—
	消化器内科	3診	山下幸	山下幸	★高田	★高田	住友	住友	山下幸	山下幸	山田	山田	※第2木曜午前 不整脈外来 小堀 (不整脈外来受付は11:00まで) ※月・水曜 受付は11:30まで
		7診	原	原	—	—	—	—	—	—	—	—	
		8診	—	—	—	—	坂田	坂田	—	—	★細見	★細見	
	循環器内科	4診	高橋	—	吉野	—	高橋	—	★田畑	—	永野	—	※第2木曜午前 不整脈外来 小堀 (不整脈外来受付は11:00まで) ※月・水曜 受付は11:30まで
		8診	—	—	—	—	—	—	第2週 小堀	—	—	—	
	糖尿病・内分泌内科	1診	—	—	—	★宗	—	—	—	—	—	福満	※第2金曜日午後 中村医師診療は糖尿病教室開催のため休診となります
		4診	—	—	—	—	—	—	★武部	—	—	—	
		5診	中村	中村	倉本	倉本	★武部	★武部	第1・3・5週 福満 第2・4週 倉本	中村	中村	中村	
	リウマチ膠原病科	4診	—	壺井	—	★岩谷	—	—	—	—	—	—	※火・木曜日 受付は、11:00まで
		8診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
11診		—	—	—	—	—	—	—	—	—	壺井		
12診		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
血液内科	12診	—	—	薬師神	—	—	—	★坂井	—	—	—	※火・木曜日 受付は、11:00まで	
	4診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	医師交替制		
腎臓内科	7診	—	—	★西願	★西願	隈元	隈元	渡邊周	渡邊周	—	—	一般内科・健康診断は総合内科が担当 (健康診断) 予約制3名 月・火・水・金	
	12診	★瀧口梨	★瀧口梨	—	—	—	—	—	—	—	—		
脳神経内科	6診	菅生	菅生	—	—	医師交替制	—	—	—	菅生	菅生	一般内科・健康診断は総合内科が担当 (健康診断) 予約制3名 月・火・水・金	
	1診	小西	—	王	—	濱崎	—	小西	—	王	—		
放射線外科	11診	—	—	★宮崎	—	—	—	—	—	南井	—	※予約制	
	11診	—	—	—	—	—	—	—	馬屋原	—	—		
脳神経外科	11診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	※予約制	
	6診	—	—	足立	足立	—	—	足立	足立	—	—		
小児科	1診	江口	乳児健診 14:30~15:30	★吉野 (アレルギー・スキンケア)	★田中 (アレルギー・スキンケア)	浅田	—	—	シナジス外来 14:00~15:30	森川	乳児健診 14:30~15:30	小児神経外来 木曜日 午後 小児循環器外来 第1・3・4 金曜日 午後 初診はFAX予約必要 火曜日午前診 吉野医師診療は10:00~	
	2診	森川	—	江口	江口	★田中 (アレルギー)	★田中 (アレルギー・外来)	浅田	予約 接種 14:00~15:30	江口	—		
	3診	★田中 (アレルギー)	★田中	安島	★吉野 (アレルギー・スキンケア)	安島	森川	安島	小児神経外来 ★老川	浅田	第1・3・4週 小児循環器 ★別 武		予防接種とシナジス外来は完全予約制です。詳しくは、当院ホームページをご覧ください。
歯科 口腔外科	1診	西田	西田 (手術)	西田	日掃り麻酔 (手術)	インプラント 外来手術 (手術)	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	【歯周病外来】 ※火曜日の受付は11:00まで (インプラント・外来手術) 水(午前)	
	2診	★向仲	★向仲 (手術)	★向仲	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)		
	3診	★高原	★高原 (手術)	★高原	—	—	—	★高原	★高原 (手術)	—	—		
外科	1診	原田	原田	松井	—	姜	緩和ケア外来 [予約のみ]	大越岡	—	本間	—	(手術日) 月~金 【乳腺外来】 月・水・金曜日 午前診の受付は11:00まで 月曜2診午後 多山医師診療は15:00~17:00 ※予約患者さん優先となります 月・水・金曜日午後は予約の方のみ	
	2診	★中嶋	★多山 (乳腺外来)	竹尾 (胸郭・血管)	竹尾	細川	細川	村上	村上	水野	—		
	3診	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)	口分田	—	★多山 (乳腺外来)	—	谷野	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)		
	整形外科	—	—	★石川	—	—	—	—	—	—	—		
整形外科	1診	西口 (備考欄参照)	西口	久保田	久保田	藤原	藤原	山根 (骨椎)	山根	布施 (関節外来)	布施	※①月曜日、午前 予約外の診療は西口・橋村の2人体制で担当します。 ※受付は10:30まで。	
	2診	山根 [予約のみ]	山根	藤原 [予約のみ]	藤原	西口 [予約のみ]	西口	橋村 [予約のみ]	橋村	久保田 [予約のみ]	久保田		
	3診	橋村 (備考欄参照)	橋村	—	—	—	—	布施 [予約のみ]	布施	—	—		
眼科	1診	医師交代制 ★岸本 ★曾谷 (予約検査のみ)	—	★栗野 (予約検査のみ)	—	★栗野 (予約検査のみ)	★栗野 第2・4週目のみ	1・3・5週 平岡 2・4週 尾崎 (予約検査のみ)	—	★栗野 (予約検査のみ)	—	※診療は予約・FAX予約のみ。	
	2診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
産婦人科	1診	田邊 (妊婦検診)	田邊 (妊婦検診)	田邊 (★杉野)	—	田邊	市田	★杉野 田邊 (隔週)	—	森島	森島	(手術日)火・木 ※火・木(午後) 産後外来 ※月・水・木・金 午前・午後の検診ワケチン・NIPT遺伝カウンセリング外来は完全予約制です。 ※①火・木 助産師外来は5階病棟 先ずは12階4番診察受付にお立ち寄りください。(9:00~2:00, 13:00~16:00 予約制)	
	2診	市田	—	新谷	新谷	森島 (妊婦検診)	森島 (妊婦検診)	新谷	—	★杉野 (妊婦検診)	★杉野 (妊婦検診)		
	3診	検診ワケチン (予約のみ)	NIPT 遺伝カウンセリング 外来 (予約のみ)	—	—	検診ワケチン (予約のみ)	検診ワケチン (予約のみ)	—	NIPT 遺伝カウンセリング 外来 (予約のみ)	検診ワケチン (予約のみ)	検診ワケチン (予約のみ)		
	5階 産科	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—		
泌尿器科	1診	中村	中村	吉井	吉井	寺川	医師交替制	亭島	亭島	亭島	亭島	(手術日) 月・水・金 (ED外来) 金 14:00~(予約のみ)	
	2診	植松	—	★三田	★三田	中村	—	吉井	植松	★三田	—		
	3診	—	—	中村	—	—	—	植松	—	—	—		
耳鼻咽喉科	1診	木戸上 (予約検査)	—	後藤 (検査・手術)	—	医師交替制	—	後藤 (予約検査)	—	—	—	※水・金の受付は10:30まで	
	2診	後藤 (10:30~) [予約のみ]	—	木戸上 (10:30~) [予約のみ]	—	—	—	木戸上 (10:30~) [予約のみ]	—	—	—		
認知症疾患医療センター	1診	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	—	—	※認知症鑑別は、予約制 月・火・水・木曜日の午前・午後 午前10:00 ※診察は、精神・神経科 2診で行います。	
	3診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
精神・神経科	1診	—	—	大塚 [予約のみ]	—	竹村 [予約のみ]	—	谷藤 [予約のみ]	—	—	—	※月曜、金曜は休診となります。 ※診察は完全予約制です。他院から紹介の方はFAX予約手続きの上、受診ください。	
	3診	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	(心理判定) [予約のみ]	—	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—		
皮膚科	1診	中村	—	中村	—	中村	—	★谷川	—	中村	—	※火・木の受付は11:00まで	
	2診	★谷川	専門外来	南 (手術)	—	★谷川	専門外来	南	—	南	専門外来		